

大宮タイガース会報

第7号(5月号)

全日本選手権北関東連盟大会で健闘！



リトルリーグ・メジャーの最高イベントである米国ウィリアムズバーグでの世界大会出場に向けての予選が始まりました。大宮西リーグとして初参加となる本大会は、精一杯戦いました。

1回戦 対上尾・深谷市連合 6-0、2回戦 対大宮リーグ 0-12 (敗者復活戦に回りました。)

1回戦 対浦和リーグ 7-4、2回戦 対所沢リーグ 8-7、対準決勝 対川口リーグ 1-2

Dブロック・トーナメント(ブロック5チームで戦い、1チームがブロック代表として決勝リーグに進む)では、今大会で見事優勝し、全日本選手権大会に出場する大宮リーグに完敗。

一方、敗者復活戦(敗者16チームより1チームが決勝リーグに進む)では、1回戦は順当に勝ち上がり、次の春季大会ベスト4の所沢リーグとは延長7回、キャプテン岡崎の犠飛でサヨナラ勝ち。準決勝では強豪川口と対戦。エース原田(龍)が好投を見せたが、3回相手チームの意表を付くバントで同点、最後はソロホームランを打たれ敗退。7年前の全日本選手権大会で優勝した経験を持つ川口リーグと互角に戦った健闘に大きな拍手を送ると共に、今後の全日本選抜大会に向けて頑張ってくださいと思います。

【ジュニア:関東大会結果】

北関東連盟の第4代表として出場した大宮西リーグは、関東の強者達と一生懸命戦いました。

対 瀬谷リーグ(神奈川代表) 0-7、

対 東京中野リーグ(東京代表) 2-16

対 佐原・成田(東関東連盟代表) 3-13

惜しくも0勝3敗でリーグ最下位とはなりましたが、関東大会に出場した経験は、きっと将来に役立つ良い経験を積んだものと思います。頑張れ！大宮西ジュニアチーム！！

☆強豪川口リーグとの戦い。大宮西リーグのエース原田(龍)を打つことができない川口リーグは、3回裏、二死2.3塁から4番バッターが意表を付き、投手前にバント、これが内野安打となり同点。5回には同じ4番打者のホームランで、1-2で敗れましたが、アツパレな戦いでした。「川口リーグの4番がバント」、今まで考えられないことです。ここまで追いついた大宮西の実力は本物、今度はこの川口リーグを破って全日本選抜大会出場、期待しています！！(虎好男)